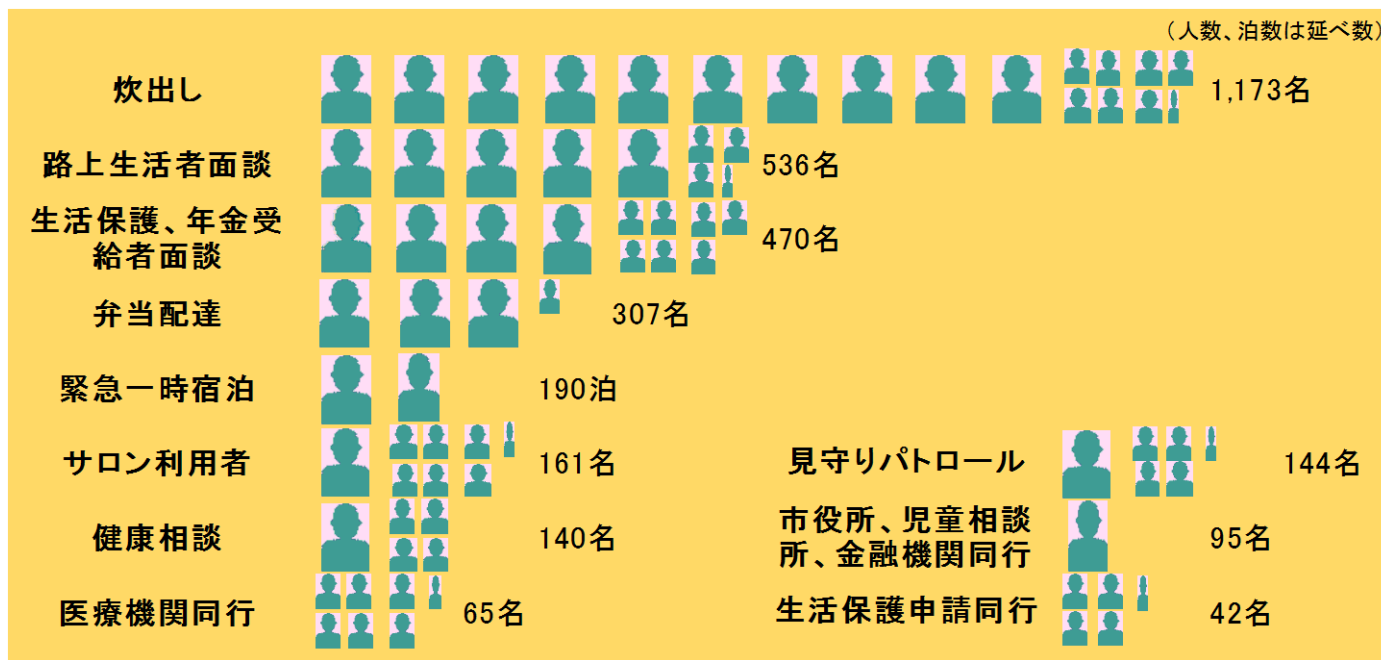


やまなしライフサポート

LS YAMANASHI LIFE SUPPORT

NEWS LETTER 2号 2013年10月発行
NPO 法人やまなしライフサポート
〒400-0836 甲府市小瀬町 654
山梨カトリック福祉センター
TEL/FAX 055-241-2545
E.Mail yls@mx6.nns.ne.jp
ホームページ http://www6.nns.ne.jp/~yls/

2013年度上半期活動状況



4年間の歩み <炊き出し→弁当配布→ふれあいサロン→支援結果>

この4年間で炊き出し会場の雰囲気は大きく様変わりしました。当初は明らかに路上生活者だと分かるような利用者が3割ぐらいいたように記憶しております。大半の方々が無言のまま誰とも目を合わさず、黙々と食事を済ませて帰って行きました。長い間、家族や友人と離れている孤立感や、不条理な経験からくる不信感のためか、他者を簡単に受け入れない重い空気がありました。

炊き出しの度に心がけたことは、何気ないきっかけを見つけて少しずつ話しかけ、友好的な人間関係を築くことでした。健康状態を聞いたり、何かライフサポートとして支援できることがあるか尋ねたりしました。時間はかかりましたが、だんだん心を開いてくれるようになりました。路上生活をしている方々から出る最初の要求は自分の為ではなく、もっと大変な生活している仲間に関する情報でありました。「あそこの小さな橋の下に、足が不自由でここに来られない人がいる。」「あの公園のあずまやで寝ているおじいさんがいる。」「私は大丈夫だから誰々を訪問して助けてやってください。」他者の痛みを深く捉えた彼ら

の優しさに感動しました。

こういう声に押し出されるようにして、炊き出しの暖かい料理をお弁当にし、橋の下や公園の片隅で暮らしている方々に配布し始めました。毎月1回の定例パトロール、スタッフによる週に1度の見守りパトロール、木曜日の弁当配布によって、路上生活者との人間関係は確実に強化されました。2011年11月に開設されたふれあいサロンは路上生活者との交流を深め、きめ細かな支援に繋がりました。

約4年間で甲府市、甲斐市、笛吹市などにある17の橋と10の公園を訪問し、合計37名の路上生活の方々と交流することができました。支援結果は生活保護受給14名、内4名は自立、就労支援6名、年金受給4名、不慮の事故で亡くなられた方2名、行方不明者1名です。現在も橋や公園で頑張っている10名の方々のために最善の支援ができることを祈る毎日です。

(NPO 法人やまなしライフサポート 理事長 中山 八十司)

緊急一時宿泊施設 ライフ荘

● 2013年5月オープン

2013年5月に笛吹市石和町内に個室3部屋を設けました。路上生活の方等が、生活保護受給や年金支給によって安定した住まいが確保できるまで2週間を目途として、生活の基盤や食事等を提供します。



● 安心して過ごしていただける環境です

ワンルームのアパートで、キッチン、バス、トイレがあります。電子レンジ、冷蔵庫、洗濯機、テレビ等家電製品や寝具も完備し安心して過ごしていただくことができます。

食事は、同じ建物にある社会福祉法人ぶどうの里の協力により、栄養士管理のもとで毎日提供しています。夜間も同法人の宿直者が緊急対応できるので安心です。



● 利用者状況(一例)

利用月	年齢 性別	滞在日数	状況
5月	55歳 女性	12日	失業後路上生活し病気に。病院の紹介により当施設へ。健康回復後県外の実家に戻った。
6月	69歳 男性	8日	炊出しに来場した保護観察付執行猶予者。生活保護申請やアパート探しを支援し、受給決定後退去。
7月	56歳 男性	28日	弁護士紹介の矯正施設出所者。自力で就職先を決めて退去。
8月	75歳 男性	14日	甲府市内の公園に5年暮らしていたが急激な視力低下で保護。病院受診や生活保護申請を支援し公的救護施設に入所。
9月	74歳 男性	20日	甲府市内の公園に15年。この夏の猛暑で体調を崩し入院。病院の相談員と連携して生活保護申請を行い、ライフ荘経由でアパートに入居。

利用者の声

TTさん(男性・49歳)

2008年のリーマンショックで失職し住まいも失いましたが、家族からの援助もありネットカフェと路上での生活を繰り返しているうちに約5年が過ぎました。ついに所持金も僅かとなり、以前炊出しで知っていたライフサポートに頼ることにしました。サロンに行った初日からライフ荘へ入ることができ、きれいなアパートで風呂・トイレはもちろん、家電も完備し朝夕は食事が出るので至れり尽くせりでした。

この5年間、他人と話すことはほとんどなくモグラのようでしたが、ライフ荘での2週間で中山理事長はじめスタッフの皆さんには本当にお世話になりました。お蔭で少しは社会性を取り戻せたかな(?)と感じています。また、住所不定でしたが住基カードを交付してもらい、国保にも入ることができました。就労も決まり、二度と身分証明書なしの不審者とならないよう気を付けたいと思います。

健康相談

5月より看護師資格を持つ女性1名を採用し、炊出し会場及び巡回パトロールにて健康相談を行っています。

健康相談利用者数

	5月	6月	7月	8月	9月	合計
巡回	7	11	12	9	7	46
炊出し会場	11	22	18	22	22	95
合計	18	33	30	31	29	141



健康相談風景



巡回時携帯用の救急用品等

はじめまして！ 看護師の宮坂です

今年5月から週1回木曜日にやまなしライフサポートで働いています。

午前中は小瀬にあるふれあいサロンにいますが、利用者が少ない時は、甲府市及びその周辺地域の巡回を行い、路上生活者の訪問をしています。血圧を測ったり、お話をしたり、また必要な物資や情報を届けたりしています。勤務してまだ間もないので、何を話したらよいのか戸惑うこともあります。

今年の夏の暑さは皆さんとても厳しかったようです。年齢も70歳代の方もいて体調の悪化や急変等を考えると、本人の意向を尊重しつつも、こちらも予測をもった対応をしていかなければならないと思っています。

木曜日の午後は炊出し会場で健康相談をしています。炊出しには毎回50～60人の来場があります。希望者に血圧測定などを行いながら相談にのっています。また、月1回のペースで医療情報のチラシを作り配布しながら説明をしています。これまで熱中症、脳梗塞、骨粗しょう症などについて話しました。

回数を重ねるごとに利用者の顔と名前が一致するようになって、健康以外にも悩みごとを打ち明けられたり雑談を楽しめるようにもなりました。今後、いろいろな方面の方々からアドバイスをいただきながら続けてまいりたいと思います。

利用者の声

KTさん(男性・72歳)

5月から毎月1～2回の血圧測定をしていただき、血糖値も1回測ってもらいましたが異常なしとのことで安心しています。一方、半年ほど前から腰の痛みが強くなったため相談したところ、検査を受けるように言われました。しかし、検査で悪い結果が出るのが怖くて躊躇していたところ、宮坂さんの強いアドバイスで今月受診することになりました。

今まで健康について気軽に相談できる専門家がいなかったのが、とても助かっています。また、炊出し時に説明していただいた、熱中症や脳梗塞の話もとても参考になり、自宅に帰って妻に伝えたりしています。

ささしま共生会視察研修に行きました

名古屋市で、炊出し、自立支援アパート、医療相談所、デイサービス施設等を運営する、NPO法人ささしま共生会の視察研修を実施しました。10月7日・8日の両日、炊出し担当、看護師、相談員の3名が訪問しました。

初日は炊出しの手伝いと見学を行いました。炊出し会場から車で10分程の、カトリック教会付属の厨房で調理し保温容器に入れて会場に運びます。会場は高速道路下のゲートボール場です。20名位のボランティアが、配食準備、待ち時間を過ごすためのゲームコーナーや映画鑑賞会場の準備、整理券配布等を事前の役割分担に沿ってテキパキと行っています。メニューは親子丼です。7時頃から利用者の列ができ、8時からの配食時には185名となりました。

ボランティアのグループ毎に役割(きざみ、調理、配食等)が明確になっており、組織化されているため飛び込みのボランティアでも気軽に参加できることが印象的でした。

2日目は、炊出し以外の活動について説明を受けました。自立支援アパート、路上巡回訪問、医療相談、居宅訪問等幅広い支援活動を行っており、山梨でも取り入れたいノウハウを得ることができました。また、路上生活者の人数については、公的な公表数の10倍近くの方が現実には存在することを教えられ、発見活動の重要性を再確認しました。



厨房



配食

パーソナルサポーター養成講座のご案内

上記NPO法人ささしま共生会のスタッフをお招きし、先進的な取り組みの内容をご紹介します。

- ・日時 2013年11月16日(土) 14:00~16:00(13:40 開場)
- ・会場 山梨県立文学館(甲府市貢川1丁目5番35号 県立美術館となり)
- ・講師 東岡 牧氏(ささしま共生会医療巡回相談員)
- ・参加料 無料
- ・参加申込 やまなしライフサポート宛 FAX または電話でお申込みください。TEL. 055-241-2545

年末食事会のご案内

- ・恒例の年末食事会を開催します。ボランティアのご参加歓迎です。
- ・日時 2013年12月23日(月・祝) 14:00~16:00(食事準備は12:00~)
- ・会場 カトリック甲府教会 サンタルチア講堂
- ・内容 食事会、余興、相談コーナー

会員募集中です

やまなしライフサポートの活動を資金面で支えてくださる方を募集しています。

	年会費
会員(当団体を支援し、活動に参加してくださる方)	個人 3,000 円 団体 5,000 円
賛助会員(当団体の活動を応援してくださる方)	個人 3,000 円 団体 5,000 円

入会申込書は、やまなしライフサポートのホームページ(<http://www6.nns.ne.jp/~yls/information.html>)からダウンロードすることができます。また、お電話いただければ郵送させていただきます。